

最重要事業

人材育成・教育

■ライフデザインの推進

●加賀市ライフデザイン推進機構補助事業 300万円

官民で組織した「加賀市ライフデザイン推進機構」において、加賀市で就職・結婚・出産といったライフデザインが描けるような、効果的な施策を検討するとともに、若年層や事業者を対象とした講演会やセミナー等を開催します。また、まちの魅力を新たに引き出す事業や若者の活躍を支援する事業を行うことで、定住者の増加につなげます。

●プレコンセプションケア推進事業 250万円

若年世代が将来のライフデザイン(人生設計)に資する視点を持ち、男女を問わず自分の身体に関心を持ち、将来、希望する人が、安心安全で健やかな妊娠出産に備えた健康管理(プレコンセプションケア)の取組を普及啓発します。

●居住支援事業 2,300万円

空き家増加を抑制し流動性を高めるため、新たな多世代型のコミュニティの創出や無理のない住み替えを促進することで、新しい人の流れを創出する「(仮)加賀市居住支援協議会」を設立し、大聖寺・松が丘をモデル地域として取り組みを進めます。



●創造性をはぐくむ保育実践事業 2,913万円

「子どもは無限の可能性をもつ豊かな存在」という子ども観のもとに、レッジョ・エミリア・アプローチからの学びを取り入れた保育実践を推進します。



●保育料完全無償化事業 1億5,342万円

すべての子どもの保育料を無償化し、子育て家庭がさらに安心して出産、子育てできるよう経済的支援を行います。

●地域子育て相談機関設置事業(児童センター) 8,701万円

妊産婦、子育て世帯、こども等が気軽に相談できる身近な相談窓口として、児童センターにおいて相談対応、情報提供、関係機関との連絡調整のほか、子育て応援ステーションと連携して支援を行います。

●こども育成相談センター整備事業 1,000万円

現施設の老朽化に伴い、旧加賀商工会議所を活用し、移転のために必要な整備を行います。

●DX人材リスキリング促進事業 2,700万円

市内企業等のリスキリングの取り組みを促進し、技術等を適正かつ効果的に活用できる人材の育成を促すことで、激変に対応可能な堅強な市内産業の構築を目指します。



▲リスキリングセミナーの様子

令和7年度 当初予算をお知らせします

令和7年度は、「未来への夢と希望の成長戦略」として、「人材育成・教育」と「イノベーションの導入」の2本柱に重点を置いた予算編成を行いました。

図 財政課
☎0761-72-7805

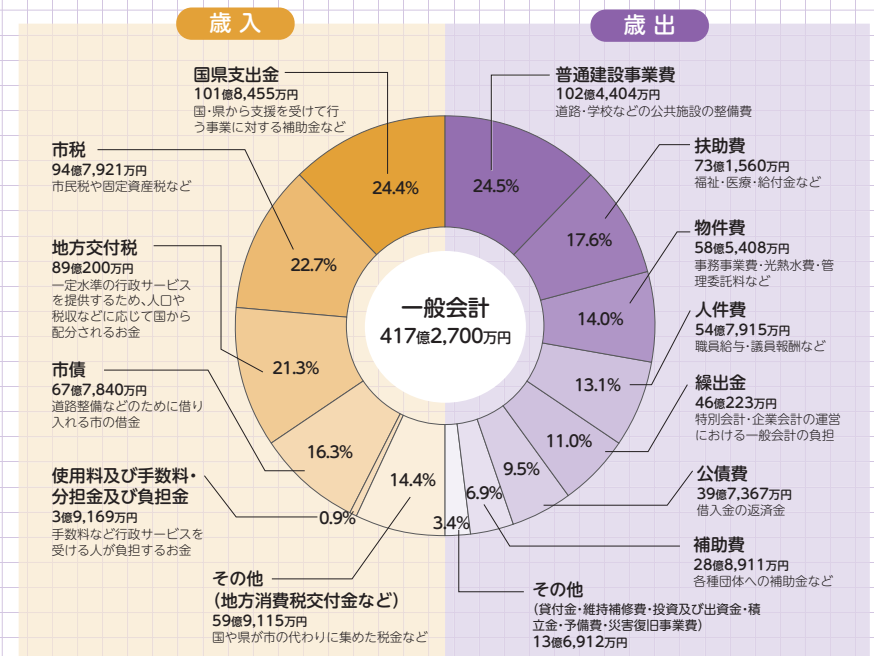


▲詳しくはこちら

予算の概要

全会計 **796億3,200万円**
(前年比11.1%増)

一般会計	417億2,700万円 (前年比 21.7%増)
特別会計	152億8,060万円 (前年比 2.5%減)
企業会計	226億2,440万円 (前年比 4.0%増)



※1万円未満を四捨五入しているため合計が合わない場合があります。

特別会計

特定の事業のために一般会計とは別に保険料や使用料などの特定の収入により運営する会計です

	予算額
国民健康保険特別会計	63億510万円
後期高齢者医療特別会計	12億8,800万円
介護保険特別会計	73億5,190万円
加賀山代温泉財産区特別会計	1億3,500万円
加賀山中温泉財産区特別会計	2億60万円
合計	152億8,060万円

企業会計

民間企業のように料金収入(事業収益)により運営する会計です

	予算額
病院事業会計	124億4,690万円
水道事業会計	40億2,810万円
下水道事業会計	61億4,940万円
合計	226億2,440万円

※より詳しい内容は市ホームページに「見てわかる令和7年度加賀市当初予算のあらまし」を掲載しています。